秋田魁新報 2025年10月19日付 県南

大曲駅前きょうまで「フェア」

実りの秋 農産物ずらり

ちでにぎわった。きょう19日 元の特産品を買い求める人た 雨の降る中、新鮮な野菜や地 オイベント広場で始まった。 花火通り商店街と大曲ヒカリ 」が18日、JR大曲駅前の 堂に集めた「秋の稔りフェ 大仙市の農産物や加工品を

|どを荷台に載せた軽トラック 物を楽しんでいた。 18台が市道に並んだ。 肌寒さ のある中、来場者は店主に入 れてもらった温かいお茶を飲

の方法を教わったりして買い みながら試食をしたり、料理 毎年軽トラ市に出店してい

りがっこ、ナス漬け、花卉な一う声を聞けるのがうれしい」イモといった旬の野菜、いぶ一る』と話してくれた。そうご る』と話してくれた。そうい さんが『大阪にいる息子に送 りがっこを買ってくれたお客 々木冷子さん(9)は、「いぶ るという大仙市松倉の農家佐

の農家や直売所による「軽ト

花火通り商店街では、市内

ラ市」を開催。長ネギやサト

軽トラの荷台に野菜や農産物 を広げて販売した「軽トラ市」

どで大根200本が売り切れトや、大曲農業高校太田分校 と話した。開店から1時間ほ一店とコラボして開発したタル

市健康福祉会館では、大曲 一で栽培したあきたこまちなど の生徒が無農薬、無化学肥料

高校商業科の生徒が地元製菓一を自らが販売した。

るフェア推進協議会の主催。 午前10時~午後3時。 (針金友理子)

市や農商工団体などでつく

ⓒ秋田魁新報社